




発 言 通 告 書

令和 2 年 5 月 8 日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 丸 山 隆 弘 

下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|--|------------------------------|----|--------|---|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月 8 日 | <input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8 時 50 分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <u>本会議質疑</u> ・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 報告第 1 号 専決処分事項の報告 (和解及び損害賠償の額の決定) <ol style="list-style-type: none"> (1) 株式会社西三交通に運行委託している S バス布里田峯線において、2 月 13 日の回送中に起きた事故であった。民家物置の損壊やバス車両の破損等、損害賠償責任が伴う事故について認識を伺う。 (2) 3 月 6 日から 6 月 5 日までの指名停止措置が適正であったか伺う。 (3) 輸送の安全確保、事業改善、労働環境改善への行政指導を伺う。 | | | | |
| 報告第 2 号 専決処分事項の報告 (工事請負契約の変更) <ol style="list-style-type: none"> (1) 変更内容の詳細を伺う。 (2) 新型コロナウイルス感染防止対策のための改修について伺う。 | | | | |
| 第 60 号議案 新城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 <ol style="list-style-type: none"> (1) 今回の限度額引き上げによる中間所得層の国民健康保険税状況は。 | | | | |
| 第 61 号議案 令和 2 年度新城市一般会計補正予算 (第 1 号) の専決処分の承認 <p>歳出 2-1-1 一般管理費 特別定額給付金給付事業 P11</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 対象となる日本人及び外国人の人数は。 (2) 出生届の提出日が 4 月 28 日以降の場合は給付対象か。 (3) 基準日以降に亡くなられた人は、給付対象か。 (4) 基準日までに帰国して日本に住んでいる場合は、住民登録の手続きをすることにより給付対象か。 (5) 山梨県北杜市のホームページ一面は、「個人向け・うけとる -10 万円の給付 - 特別定額給付金」とアピール。さらに第 2 弾「収束期」の支援策、第 3 弾「更なる前進の時」と打ち出し、住民が勇気づけられている。 | | | | |

東三河各市長の新聞社に対する最近のコメントは、市民への積極的な活用を促している。本市の認識は。

7-1-2 商工振興費 愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業 P 1 1

- (1) 事業内容について
- (2) 協力金追加要望について

7-1-2 商工振興費 市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業 P 1 3

- (1) 事業内容について
- (2) 協力金追加要望について

10-2-2 教育振興費 情報教育推進事業 P 1 3

- (1) 格差のないオンライン学習導入のための具体的プログラムを伺う。

第62号議案 新城市特別職の職員で常勤のものゝ期末手当の特例に関する条例の制定

- (1) どのような協議を経て減額割合を決定されたか伺う。
- (2) 理由に「感染拡大を防止するための施策の財源を確保するため」とあるが、具体的な施策及び財源項目と規模を伺う。
- (3) 施策の財源を確保するために、市議会への協力等の連携調整は。



発 言 通 告 書

令和 2年 5月 8日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山 口 洋 一



下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|--|------------------------------|----|-------|----------------|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月 8日 | 午前 / 午後 8時 57分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <u>本会議質疑</u> ・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 報告第2号 専決処分事項の報告 (工事請負契約の変更) 新城市東庁舎改修工事に係る工事請負契約の変更額増額について。 (1) 天井下地工事 天井のどこの部分なのか。 (2) 屋外デッキの防水工事 屋外デッキに必要な防水工事とは。 (3) (1)・(2) の工事金額の詳細内訳。 | | | | |
| 第61号議案 令和2年度新城市一般会計補正予算 (第1号) の専決処分の承認 新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策、愛知県の休業協力要請に基づく事業への必要経費から以下伺う。 (1) 7款 1項 2目 商工振興費 P11 ア 愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業に係る補助金額 136,000千円の積算根拠。 イ 市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業に係る補助金額、 32,000千円の積算根拠。 ウ 新型コロナウイルス感染症対策資金融資支援事業に係る補助金額、38,725千円の積算根拠。 | | | | |
| 第64号議案 新城市後期高齢者医療に関する条例の一部改正 本条例附則4に加えられる (市において行う事務の特例) 市は、当分の間、第2条各号に掲げる事務のほか、広域連合条例附則第5条の傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付に関する事務を行うものとする。この事から以下伺う。 (1) 当分の間とはどのくらいの期間を言うのか。 (2) 広域連合が行う、傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付に関する事務に対する事務費の本市への交付有無。 | | | | |



発言通告書

令和 2年 5月 8日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 澤 田 恵 子



下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|--|--|----|------|--|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月8日 | <input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時00分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <input checked="" type="checkbox"/> 本会議質疑・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) | | | | |
| 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 報告第1号 専決処分事項の報告 (和解及び損害賠償の額の決定) | | | | |
| 令和2年2月13日に起きた市所有のSバスの事故による損害賠償である。 458,990円は相手方の物置に対する損害賠償額であり、当事故によるSバス本体の損害についての処理は終わっているのか。また、令和元年7月19日も新城市作手でSバスの事故が起きている。今回の新城市玖老勢でも同じくSバスの事故であり委託している会社も同じであることから、今後の市の対応として再発防止の取り組みを伺う。 | | | | |



発言通告書

令和 2年 5月 8日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山田辰也



下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|---|--|----|------|--|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月8日 | <input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時00分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <input checked="" type="checkbox"/> 本会議質疑・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) | | | | |
| 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 報告第1号 専決処分事項の報告 (和解及び損害賠償の額の決定) 市所有のSバスによる事故であり、458,990円はSバスが衝突した物置の損害賠償であることから人身事故でなく良かったが、事故の詳細と今後の事故防止策について市の考えを伺う。 | | | | |
| 報告第2号 専決処分事項の報告 (工事請負契約の変更) 新城市東庁舎改修において4,899,400円の増額となったが、追加の理由と工事内容を伺う。 | | | | |



発 言 通 告 書

令和2年 5月 8日

新城市議会議長 様

新城市議会議員

浅尾洋平



下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|--|------------------------------|----|------|--|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月8日 | <input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時26分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <u>本会議質疑</u> ・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 報告第1号 専決処分事項の報告 (和解及び損害賠償の額の決定) (1) 市営バスの車両を駐車した際に、サイドブレーキの掛かりが弱く、無人のまま走行し、相手方の物置に衝突し物置が全損した。とあるが、なぜ市バスが業務中に駐車する必要になったのか詳しい状況を伺う。 (2) 損害賠償額が45万8990円とあるが主な内容を伺う。 | | | | |
| 報告第2号 専決処分事項の報告 (工事請負契約の変更) 東庁舎改修工事の金額を4百89万9400円増額するとの報告だが、主な理由を伺う。 | | | | |
| 第59号議案 新城市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 (1) 主な理由を伺う。 (2) 影響対象者数と影響額を伺う。 | | | | |
| 第60号議案 新城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 (1) 主な理由を伺う。 (2) 影響世帯数と影響額を伺う。 | | | | |
| 第61号議案 令和2年度新城市一般会計補正予算 (第1号) の専決処分の承認 歳入 20款 繰入金 財政調整基金繰入金 P.9 1億4千189万円もの財政調整基金繰入金とあるが、主な理由を伺う。 | | | | |

歳出 3-2-1 一般管理費 新型コロナウイルス対策事業 P. 11
特別定額給付金給付事業の内容を伺う。

7-1-2 商工振興費 新型コロナウイルス対策事業 P. 11

- (1) 愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業の主な内容を伺う。
- (2) 市の新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業の主な内容を伺う。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策資金融資支援事業の主な内容を伺う。

10-2-2 教育振興費 新型コロナウイルス対策事業 P. 13
情報教育推進事業の主な内容を伺う。

第62号議案 新城市特別職の職員で常勤のものの期末手当の特例に関する条例の
制定

- (1) 主な内容を伺う。
- (2) 市長・副市長・教育長の期末手当の減額分の金額を伺う。減額分は、一般会計の財源に入るのか伺う。

第63号議案 新城市国民健康保険条例の一部改正
主な内容を伺う。

第64号議案 新城市後期高齢者医療に関する条例の一部改正
主な内容を伺う。



発 言 通 告 書

令和2年 5 月 8 日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 滝川健司



下記のとおり発言したいから通告します。

| | | | | |
|--|------------------------------|----|------|-------------|
| 所要時間 | 分 | 受付 | 5月8日 | 午前/午後 9時35分 |
| 発言の種類 | 一般質問・ <u>本会議質疑</u> ・委員会質疑・討論 | | | (該当に○印を記入) |
| 発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) | | | | |
| 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。) | | | | |
| 第61号議案 令和2年度新城市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認 歳出 2-1-1 一般管理費 新型コロナウイルス対策事業 P 11 特別定額給付金給付事業 (1) 交付金4,575,000千円の算出基礎となる令和2年4月27日における住民基本台帳人口は45,750人と思われるが、日本人及び定住外国人それぞれの人数を伺う。 (2) 委託料の委託内容と委託先について伺う。 (3) この給付金事業に従事する会計年度任用職員の人数を伺う。 (4) 令和2年5月1日時点におけるマイナンバーカード交付件数、交付率を伺う。 7-1-2 商工振興費 新型コロナウイルス対策事業 (1) 愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業 P 11 ア 財源内訳における県支出金の算出根拠を伺う。 イ 協力金の2分の1は市町村の負担とのことだが、今後県からの財源補填はされるのか伺う。 (2) 市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業 P 13 補助金32,000千円の算出根拠を伺う。 (3) 新型コロナウイルス感染症対策資金融資支援事業 P 13 補助金38,725千円の算出根拠を伺う。 | | | | |

10-2-2、10-3-2 教育振興費 新型コロナウイルス対策事業
情報教育推進事業 P 13

ICTを活用した家庭学習支援ソフトウェアの導入とのことだが、ハード環境についての現状と対応について伺う。